

環境白書の刊行にあたって

広島県知事 湯崎英彦



広島県では、平成 22 年度に、おおむね 10 年後を展望して、県民みんなで「目指す姿(将来像)」を描き、その実現のための取組の方向や戦略を示す「ひろしま未来チャレンジビジョン」を策定し、本県の「強み」を最大限に生かした様々な「挑戦」を行っています。

その中の、「安心な暮らしづくり」の一環として、平成 23 年 3 月には、「第 3 次広島県環境基本計画」、「第 2 次広島県地球温暖化防止地域計画」及び「第 3 次広島県廃棄物処理計画」の 3 つの計画を策定し、これにより、環境と経済の好循環を図りながら、環境への負荷の少ない持続可能な地域社会づくりを目指して、県民や事業者の皆様と連携・協働した各種の取組を行っています。

この白書では、第 3 次広島県環境基本計画の体系に沿って、こうした、県の環境の現状や課題及びこれらに対する取組などを幅広く掲載しています。

持続可能な社会に向けて、あらゆる主体が考え行動することで、広島が変わります。

本書が、本県の環境についての理解を深め、考え、そして行動につなげていただくための一助となることを期待します。

平成 24(2012)年 9 月